

成績アップのために

その1 授業でマスター

何ととっても、授業が勉強の基本です。ほとんど毎日6時間あります。集中して授業に取り組むことが大切です。「授業中に理解して覚えてしまうぞ。」くらいの気持ちで取り組みましょう。特に、苦手教科が大切です。苦手教科ほど、目いっぱい集中してみましょう。苦手だから、わからないところも多いと思うので、積極的に質問するのが、効果大です。

黒板に書かれたことは、きちんとノートに写します。黒板に書かれてなくても、大切と思うことは、ノートにメモするのもいいです。学校で年5回ある中間や期末の定期テストを作るのは、先生です。だから、先生が授業中に「大切だ」と強調したり、何度も繰り返し説明したりした箇所は、確実に押さえておきましょう。テストで出題される可能性が大きいです。日々の授業を大切にすることが、テストの点数アップ、それが成績アップへの近道です。



授業チェックリスト

- 忘れ物をしない。
- 授業のノートをしっかりとっている。
- 授業中に、私語や居眠りをしない。
- わからないところは、先生や友達にたずねて解決する。
- 授業で配られたプリントは、きちんとファイルに綴じている。

チェックがついていない項目を改善していこう。

その2 時間をうまく管理

家庭で、中学生は、1時間以上は毎日勉強していきたいです。何となく過ごしていると、時間はあっという間に過ぎてしまいます。1日24時間しかありません。大切な自分の時間だから、うまくコントロールできるようになりましょう。

家に帰ったら、その日にしないといけないこと、したいことを書き出してみる。例えば、見たいテレビがあるなら、それまでに勉強を済ませてしまうなど、勉強時間が取れるように、計画的にやってみましょう。

パソコンやスマホなど、ついつい長くなりがちですが、タイマーを設定するなど、工夫してみましょう。

